

ローム ミュージック セミナー ROHM MUSIC SEMINAR 2019

世界で活躍するローム ミュージック フレンズによる
音楽家育成セミナー



2019
8/5月 – 8/10土

セミナー : 2019年8/5(月)~8/9(金)
コンサート: 2019年8/10(土)



©大森大祐

宮田大・チェロクラス

指導講師 宮田 大(チェロ)

レッスン内容 国際コンクールや海外での演奏など世界を舞台に活躍する音楽家を目指す方へのレッスン

受講生 5名程度(講師による選考審査を通じて決定します)

会場 ロームシアター京都サウスホール(京都市左京区岡崎最勝寺町13)

料金 審査料5,000円(セミナー応募時)

参加料60,000円/人(セミナー参加時/受講料、期間中の宿泊費含む)

応募資格 ①将来、国際的な活動を行う音楽家を目指す方

②日本国籍を有する方

③高校生以上

④セミナー及びコンサートの全期間に参加できる方

申込締切 2019年2月28日(木)

申請方法 「受講申請書」をローム ミュージック ファンデーションのWEBサイトより入手し、他の必要資料と共に書面にて提出して下さい。

(WEBサイトからの入手が不可の場合、下記「お問合せ・申請先」まで返信用封筒[角2封筒、140円切手貼付]を同封の上、「チェロセミナー受講申請書希望」と明記しローム ミュージック ファンデーションまで送付してください。)

審査方法 指導講師による書類及び映像での審査

※詳細についてはローム ミュージック ファンデーションWEBサイトより「受講生募集要項」を入手の上、ご確認ください。

主催：公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

共催：ローム株式会社

後援：京都府、京都市、

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、

一般財団法人日本チェロ協会

お問合せ・申請先

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

〒615-0044 京都市右京区西院西中水町1 TEL: 075-311-7710

E-mail: rmf@rohm.co.jp WEB: <https://micro.rohm.com/jp/rmf/>



公益財団法人ローム ミュージック ファンデーションは音楽文化の発展のため、 これらの音楽界を担う若い音楽家たちの夢をサポートしています。

ここで関わった音楽家「ローム ミュージック フレンズ」は国内外で活躍しており、このローム ミュージック セミナーでは
その方々が講師となり国際的な活動を目指す方へのレッスンを行います。
講師の豊富な国際経験を基にしたレッスンを少人数で行うことにより密度の濃いセミナーとなっています。



©大森大祐

指導講師 宮田 大 Dai Miyata(チェロ)

2010～2012年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生

給付時の在籍学校:クロンベルク・アカデミー

2003、2004年小澤征爾音楽塾 塾生

1986年生まれ。栃木県宇都宮市出身。3歳よりチェロを始め、幼少より出場するコンクールのすべてに第1位入賞を果たす。

1995年、第18回栃木県学生音楽コンクール弦楽器部門第1位。

2001年、第1回泉の森ジュニアチェロコンクール中学の部金賞。

2002年、桐朋女子高等学校音楽科入学。8月、「2002若い音楽家のためのサイトウ・キネン室内楽勉強会」に参加。9月、サントリーホールにおいて小澤征爾指揮の桐朋学園音楽部門創立50周年記念オーケストラコンサートで協奏曲を演奏。

第7回コンセール・マロニエ21弦楽器部門最優秀賞。

2003年、第3回泉の森ジュニアチェロコンクール高校生以上の部金賞。

2004年、第6回全日本ビバホールチェロコンクール第1位。

2005年、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース入学。

2007年、齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

第74回日本音楽コンクールチェロ部門第1位、併せて増沢賞、徳永賞、岩谷賞受賞。

2009年、チェロ部門の国際音楽コンクールの最高峰、第9回ロストロボーヴィチ国際チェロコンクールで日本人として初優勝。第20回出光音楽賞受賞。第13回ホテルオークラ音楽賞受賞。

出身地栃木県での受賞歴も華やかで、文化部門では初めての栃木県知事特別賞を受賞、栃木みらい大使に任命される。第35回江副育英会奨学生。ローム ミュージック ファンデーション奨学生。

桐朋学園音楽部門特待生、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを首席で卒業。

2009年にジュネーヴ音楽院卒業、2013にクロンベルク・アカデミーを修了する。

倉田澄子、フランソ・ヘルメルソンの両氏に師事する。

室内楽を東京クラルテット、原田禎夫、原田幸一郎、加藤知子、今井信子、リチャード・ヤング、ガボール・タカーチ=ナジの各氏に師事する。

国内外での活動を活発に行い、サンクトペテルブルグ音楽祭、ベートーヴェン音楽祭、ドレスデン音楽祭、マッジョーレ湖音楽祭、マントン音楽祭、アムステルダム・チェロビエンナーレ等に出演している。

パリ管弦楽団、フランクフルトシンフォニエッタ、ザールブリュッケン・カイザースラウテン・ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、スロヴァキア交響楽団、プラハ放送交響楽団、NHK交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京シティーフィルハーモニック管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、九州交響楽団、等と共に演じる。また、東京佼成ウインドオーケストラ、シェナ・ウインドオーケストラなど吹奏楽団との共演も多い。

小澤征爾はもちろんのこと、E.インバル、L.ハレル、G.クレーメル、Y.バシュメット、M.ヴェンゲーロフ、A.デュメイ、H.ホリガーと日本を代表する多くの演奏家と共演している。

クラシック音楽界のみならず、多様な芸術活動も意欲的に行い、東京文化会館主催、人形劇「ハムレット」での音楽監修、演奏は高い評価を受けた。また、国際チェロコンクールの審査員もつとめている。

テレビ・ラジオなどへの出演も多く、2012年の小澤征爾指揮・水戸室内管弦楽団東京公演にソリストとして出演し、音楽ドキュメント、「小澤征爾さんと音楽で語った日～チェリスト・宮田大・25歳」が放送され、注目をあつめた。(芸術祭参加作品)、「カルテットという名の青春」「NHKワールド”Rising Artists Dai Miyata”」などのドキュメント、「クラシック俱楽部」「らららクラシック」「題名のない音楽会」などにも複数回出演している。「報道ステーション」「日経スペシャル招待席～桐竹勘十郎 文楽の深淵」「徹子の部屋」への出演、また、チェロでは異例のサントリーホール、ミューザ川崎など2000席以上のホールを満席にしたことで、その人気が話題になった。水戸室内管弦楽団団員。

CD「Dai First」「宮田大 チェロ 一會集」「木洩れ日 Komorebi」

使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A.ストラディヴァリウス“Cholmondeley”, 1710年製 M.ゴフラー(宗次コレクションより貸与)である。

オフィシャルサイト:<http://www.daimiyata.com/>

ローム ミュージック フレンズ

ローム ミュージック ファンデーションが音楽家育成事業で関わった音楽家たちは

「ローム ミュージック フレンズ」として共に多くの方々に音楽を届ける仲間になっていただいている。

ローム ミュージック フレンズ合計4,400名(2018年11月現在)

奨学生	国内外の教育機関で音楽を学ぶ学生への奨学金の給付。	464人
音楽在外研究生	音楽家の一層の研鑽を図るために在外研究を援助。	64人
音楽セミナー受講生	プロの音楽家の育成を目的としたセミナー。現在までに弦楽器クラス、管楽器クラス、指揮者クラスを実施。	298人
京都・国際音楽学生フェスティバル出演	国際交流と音楽家の育成を目的として、世界を代表する音楽学校から音楽学生を京都に招いて開催するフェスティバル。	2,525人
小澤征爾音楽塾 塾生	オペラやオーケストラを通じて若手音楽家を育成するプロジェクト。	1,277人

奨学援助



©佐々木卓男

ローム ミュージック ファンデーション 音楽セミナー



©佐々木卓男

京都・国際音楽 学生フェスティバル



©佐々木卓男

小澤征爾音楽塾

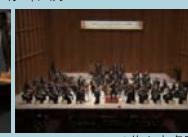


©佐々木卓男

ローム ミュージック フレンズが集い共演する ローム ミュージック フェスティバル



©大庭道治



©佐々木卓男